

シカゴ双葉会日本語学校全日校 学校だより

2024年7月19日

わかば 8月号

学校教育目標 学びを **愉しく** 人と **仲よく** 心も身体も **元気よく**

～創立当時の思いを受け継ぎ、世界一の日本人学校を目指します～

日本国文部科学省認定校 シカゴ日本人学校 校長 長谷川 雄一

※6月9日の運動会 優勝決定の瞬間です



1学期、みんな、がんばりましたね

新入学、新しい学年がスタートして約4ヶ月が経過しました。

一人ひとりの心の中に新たな気持ち生まれ、新しい先生方や友だちも加わり、

4月から日々の生活が始まりました。毎日の授業、運動会や校外学習、様々な避難訓練、探究的な視点を通した多角的で深い学び、何よりも児童生徒がみんな仲良く

元氣な挨拶と笑顔で毎日登校できました。山あり谷ありもありましたが、そこは人の成長、集団の成長になくてはならないものです。それを乗り越えた1学期、みんな成長しています。みんな、がんばりました。

日本へ帰国する人、現地校へ行く人、今期も多くの別れがあります。いつかどこかで、世界のどこかで会えることを楽しみにしています。

そして、8月20日、「ただいま～」と、陽に焼けた大きな笑顔で帰ってきてください。「おかえりなさい～」と待っていますよ。

保護者のみなさまには、教育活動へのご理解とご協力に心から深く感謝いたします。子どもたちは素敵な夏休みを楽しみにしています。31日間、よろしく願います。

お知らせ

4学年の担任が7月1日から、増渕 満江（ますぶち みつえ）教諭に交代しました。それに伴い、3学年、5学年、6学年の理科の授業を2学期から各担任の先生方（工藤 裕平教諭・川口 智史教諭・長渕 大樹教諭）に担当していただきます。

4学年の保護者のみなさまには、昨日、保護者会を開き経緯を説明させていただきました。ご理解とご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

なお、増渕教諭は小学部主任を引き続き兼務いたします。この人事は来年3月31日までのものです。関係する学年の児童と保護者のみなさまには、校長として心からお詫びを申し上げます。特に前年度に増渕先生が担任をされていた3年生の子どもたちは授業をとても楽しみにしている様子が伺えました。最後の授業で「2学期もよろしく願います」と伝えていた子どもたちには本当に心苦しいかぎりです。2学期、それぞれのクラスに出向き、私から子どもたちにお話をさせていただきます。